

令和元年8月 教育委員会 定例会 会議録

1 日 時

開 会 令和元年8月29日(木) 16時00分
閉 会 令和元年8月29日(木) 16時40分

2 場 所

市役所第2庁舎 第1会議室

3 出席した教育長及び委員の氏名

教育長	影 山 吉 則
委 員	早 瀬 芳 宏
委 員	菊 地 裕 子
委 員	平 田 賢 弘
委 員	岩 本 秀 一

4 欠席した委員の氏名

なし

5 会議に出席した職員の職氏名

教育部長	金 子 達 也
学校教育課長	安 藤 隆
指導室参事	林 毅 年
生涯学習課長	山 根 一 志
図書館長	竹 迫 知 美
大滝教育事務所長	松 本 佳 史

6 会議録作成のため指名された職員の職氏名

学校教育課企画総務係長 渡 邊 純 一

7 会議録署名

教育長	影 山 吉 則
委 員	平 田 賢 弘

開 会 （16時00分）

◎影山教育長

ただいまから、令和元年8月伊達市教育委員会・定例会を開会いたします。

本定例会の会議録署名委員は、平田委員を指名いたします。

本日の議事日程は、お配りしたとおりです。

本日の会議に付す事件は、議案第1号から議案第3号までの3案件です。

お手元に配付した議事日程のとおり進め、その後、各課からの事業報告を受けてまいります。

それでは、議案第1号について、指導室参事から提案理由を説明いたします。

◎林指導室参事

議案第1号「平成31年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載同意について」、ご説明いたします。議案書については、1ページになります。資料は2ページから5ページと、別にお配りいたしました結果資料となります。

このことについて、道教委より、平成31年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領に基づき一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、昨年度同様、市町村教育委員会の同意を前提として、11月を目処に公表を予定している平成31年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に、市町村の結果を掲載し公表することとしたい旨の通知が7月2日付でありました。

つきましては、道教委が作成する平成31年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」に当市の結果資料を掲載することについて、伊達市教育委員会として「同意する」旨の回答でよろしいか、ご審議願います。

なお、集計結果の速報について、本日参考として別紙で配布させていただいておりますが、詳細の集計値や分析につきましては、北海道教育委員会作成の分析ツールが到着するのを待ち、9月ないし10月の教育委員会の中でご報告できる予定ですので、ご了承ください。

説明は以上です。

◎影山教育長

議案第1号について、質疑はございませんか。

◎岩本委員

公表について、同意していない市町村はあるのでしょうか？

◎林指導室参事

その市町村のデータが出ることによって、学校数が少ないために結果がそのまま当該学校の結果になることや、児童が少ないため結果が個人につながるような場合があった時に不同意としていることがあります。

◎影山教育長

他に、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎影山教育長

お諮りいたします。

議案第1号については、原案のとおり承認することとしてよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎影山教育長

議案第1号については、原案のとおり承認されました。

それでは、議案第2号について、指導室参事から提案理由を説明いたします。

◎林指導室参事

議案第2号「令和2年度から使用する小学校教科用図書及び中学校教科用図書の採択について」をご説明いたします。議案書については、6ページになります。資料は7ページから8ページとなります。

このことについては、令和元年度教科用図書第10採択地区教育委員会協議会におきまして協議され、選定されました結果を基に、各市町教育委員会において採択することとなっております。

まず、令和2年度から使用する小学校教科用図書についてでございますが、令和元年度の調査委員会報告資料を基に協議した結果、継続して国語は光村図書出版、書写は光村図書出版、社会は教育出版、地図は帝国書院、理科は東京書籍、生活は教育出版、音楽は教育出版、図画工作は日本文教出版、家庭は開隆堂出版、保健は東京書籍、道徳は光村図書出版が選定されました。

算数科に関しては、前回までは東京書籍を選定しておりましたが、「基礎・基本の定着を図る学習活動や、自主的に取り組むことができる内容を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がされている」ことから、今回は新興出版社啓林館、令和2年度から小学校5・6年生にて教科化された「外国語」に関しましては、「中学校への系統的・発展的な学習が期待できること。ペアやグループ活動によるコミュニケーションを図る機会を設けたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている」ことから、開隆堂出版が選定されました。

続いて、令和2年度に使用する中学校教科用についてでございますが、平成27年度の調査委員会報告資料及び平成27年度教科用図書第10採択地区教育委員会協議会における選定理由を基に、継続して国語は光村図書出版、書写は光村図書出版、社会地理的分野は教育出版、地図は帝国書院、社会歴史的分野は教育出版、社会公民的分野は教育出版、数学は東京書籍、理科は東京書籍、音楽一般は教育出版、音楽器楽は教育出版、美術は光村図書出版、技術は開隆堂出版、家庭は開隆堂出版、保健体育は学研教育みらい、外国語は開隆堂出版が選定されました。

なお、令和2年度使用中学校用「特別の教科 道徳」教科用図書については、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条」により、政令で定める期間、毎年度、種目ごとに同一の教科用図書を採択することとされており、各採択権者において、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行規則第6条に規定する場合を除き、本年度と同一の教科用図書を採択しなければならないことから、次年度使用する教科用図書も、継続して光村図書出版となります。

最後に、令和2年度より使用する小学校特別支援学級用図書についてでございますが、各市町村の教育委員会にて決定・採択する旨、令和元年度教科用図書第10採択地区教育委員会協議会にて決定しております。

7ページ別紙に記載されております(1)から(3)の基準に基づき、当該学年用の教科用図書につきましては、先程説明いたしました小学校用の教科用図書と同一の教科書を、児童生徒の障がいの種類及び程度により、特別の教育課程を編成し、教科により当該学年用の文部科学省検定済教科書を使用することが適当でない場合の教科用図書としては、文部科学省検定教科書の下学年用、文部科学省著作教科書、令和2年度使用小学部及び中学部

を置く道立特別支援学校用一般図書採択一覧に載る一般図書を採択したいと考えます。

これらの選定結果を基に、協議会規約第2条第2項及び無償措置に関する法律施行令第14条により、選定された令和2年度使用小学校用並びに令和2年度中学校用の教科用図書の採択について、よろしくお願いいたします。

なお、「教科用図書第10採択地区教育委員会協議会議事録等の公表について」は、事務局である洞爺湖町より「選定結果」「協議会議事録」「調査研究報告書」を掲載した洞爺湖町ホームページの第10採択地区URLが通知されますので、第10採択地区の各市町教育委員会は採択結果の公表ホームページに通知されたURLを関連リンクさせて公表することとなっております。

説明は以上です。

◎影山教育長

議案第2号について、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎影山教育長

お諮りいたします。

議案第2号については、原案のとおり承認することとしてよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎影山教育長

議案第2号については、原案のとおり承認されました。

それでは、議案第3号について、教育部長から提案理由を説明いたします。

◎金子教育部長

それでは、議案第3号「令和元年度伊達市一般会計補正予算（教育費関係予算）」についてご説明いたします。

資料は9ページから17ページになります。

今回の補正は、中学校費学校管理費2件、だて歴史文化ミュージアム費、スポーツ振興費、図書館費、学校給食費、生涯学習推進費の合わせて7案件、11,315千円の増額補正となります。

それでは11ページをお開き下さい。

「中学校費学校管理費」になります。この経費は、築40年が経過している光陵中学校のトイレ洋式化を行うための実施設計委託料の補正となります。事業費は1,000千円となります。工事は来年度実施する予定となっております。

12ページをお開き下さい。

同じく「中学校費学校管理費」になります。この経費は、光陵中学校の老朽化している照明設備の更新にかかる実施設計委託料の補正となります。補正額は1,200千円。なお、更新に当たっては電気使用量の抑制及び電気料金の削減を図るためLED照明へ改修します。工事は来年度実施する予定となっております。

13ページをお開き下さい。

「だて歴史文化ミュージアム費」になります。この経費は、本年度宮尾登美子アートホールにて開催した渡辺元佳オープンアトリエで伊達150年記念モニュメントを検討することとしていたため当初予算で計上していなかった基礎を設置するための構造計算委託料及び基礎設置工事（2基分）の補正となります。補正額は1,490千円。なお、作品は3点ありますが、1点は大手門前の大兜の前立てを8月3日の武者まつりの日に設置しており、

今回補正する基礎工事を行う残り2点は、今年の11月頃に設置する予定です。

14ページをお開き下さい。

「スポーツ振興費」になります。この経費は、本年度で30回目の開催となる「おおたき国際スキーマラソン大会」の記念イベントにかかる補助金を増額するものです。補正額は2,000千円。なお、財源として「いきいきふるさと推進事業助成金」1,000千円を充当します。

15ページをお開き下さい。

「図書館費」になります。図書館の重油タンクは、設置から本年12月末で漏洩対策が義務付けられる40年が経過することになります。漏洩対策には、地下タンクをコーティングする「ライニング手法」などがありますが、工事費が多額になること、毎年度保守点検が義務付けられることから、より費用負担の少ない方法を検討した結果、地下タンクを廃止し地上タンク2基を設置することとしました。それらを実施するための追加補正となり、金額は1,650千円となります。

16ページをお開き下さい。

「学校給食費」になります。だて歴史の杜食育センターの有効活用及び市内の道立高等学校生徒への食育、健康教育の推進を図ることを目的に学校給食の提供が可能かどうか検討するため実施する「道立高等学校給食モデル事業」の経費の補正となります。補正額は325千円。事業内容は、伊達高等学校をモデル校として10月～11月の期間に1・2年生に2回、3年生に1回学校給食を提供し、その後11月～12月の期間でアンケート調査を行い給食提供に向け検討を行うものです。

17ページをお開き下さい。

「生涯学習推進費」国庫補助金返還金になります。内容については、平成30年度の放課後児童対策費において補助金を既に受けておりましたが、実績確定の結果、余剰分が出たため、これを返還するものです。既に受け入れている補助金が23,958千円、これに対して実績額が20,308千円ということで、差額の3,650千円を返還する補正を行うものです。

説明は以上です。

◎影山教育長

議案第3号について、質疑はございませんか。

◎岩本委員

トイレ改修について、伊達中学校も和式トイレが相当数あるが、今回光陵中学校を実施した後の伊達中学校の洋式化の予定について、教えていただきたい。

◎安藤学校教育課長

今年度、伊達市学校施設長寿命化計画を策定したことから、計画に基づき随時改修を行っていききたい。

◎岩本委員

今回の改修で光陵中学校のトイレは全て洋式化されるのでしょうか。また、車イスが入れるようなトイレの設置は行うのでしょうか。

◎安藤学校教育課長

光陵中学校の大便器は45か所ありますが、そのうち2か所を除いて洋式化いたします。また、併せて小便器の改修を行うとともに、光陵中学校は多目的トイレがありませんので、多目的トイレの設置も来年度実施したいと考えております。

◎菊地委員

照明工事について、学校照明のLED化の進捗については、どのようになっているのでしょうか。

◎安藤学校教育課長

LED化については、光陵中学校が初めてとなります。状況を見ながら、順次行っていきたいと考えています。

◎平田委員

渡辺元佳氏の設置作品について、残り2点の作品の内容について伺いたい。

◎山根生涯学習課長

残り2点の作品についてですが、1点目はミュージアムの正面のお堀のところにサルがパドルを漕ぐ彫刻を設置、2点目は宮尾登美子アートホールの前にバナナを9つ重ねた彫刻が置かれることとなっています。

◎平田委員

場所の設置理由については？

◎山根生涯学習課長

作品の内容、設置場所については、作者である渡辺元佳氏の意味を尊重しています。

◎影山教育長

渡辺氏は総合文化ミュージアムを拠点施設と考えており、ミュージアム、アートホールに回遊していく人の流れを意識した配置となっています。

◎平田委員

図書館の地上タンクの設置箇所については？また、図書館が改築される場合に支障とならないのでしょうか。

◎竹迫図書館長

図書館の南側、駐輪場と本館の間に設置する予定です。設置箇所につきましては、図書館が改築される場合にも支障にならない箇所となります。

◎岩本委員

おおたき国際スキーマラソンの記念イベント事業の内容について教えていただきたい。

◎松本大滝教育事務所長

おおたき国際スキーマラソン実行委員会から、今回が第30回大会ということもあり、記念事業を行いたいという話がありました。中でも、コースの距離の延長要望があり、現状ではスキーマラソンのコースとして15km(7.5km×2周)しかありませんが、10kmコースの整備を行うことにより20km(10km×2周)とする予定です。また、カマクラカフェの実施や記念品を製作する予定となっています。

◎平田委員

給食モデル事業について、今回の事業が上手くいったら、来年度から提供となるのでしょうか？

◎安藤食育センター所長

来年度から本格導入できればと考えていますが、学校給食とは状況も違いますので、今回の事業で生徒に給食のイメージを持ってもらうとともに、アンケートの結果を参考に学校と協議するなどして、まずは導入に向けて進めていければと考えています。

◎影山教育長

他に、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎影山教育長

お諮りいたします。

議案第3号については、原案のとおり承認することとしてよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎影山教育長

議案第3号については、原案のとおり承認されました。

次に、各課から事業報告があります。

〔各課から事業報告を行った。〕

◎影山教育長

以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。

これをもちまして、令和元年8月伊達市教育委員会・定例会を閉会いたします。

閉 会 （16時40分）